

令和5年度 福岡県医療介護総合確保基金事業 介護予防推進指導者養成研修

今年度は「住み良い社会を作る予防と共生」をテーマに、セラピストや行政の取り組み、当事者の考えを知る場を作るように考えています。立場の違いによる考え方に、新たな発見や共感を感じて頂けたらと思います。本研修はオンデマンド動画視聴形式と対面研修で行います。奮ってご参加ください。参加費は無料です。

参加申込

下記URLかQRコードで



<https://forms.gle/Hx7pDu4rUNxQKxc26>

オンデマンド配信 公開期間 令和6年1月4日(木)～1月19(金)

メインテーマ:「フレイル予防のために療法士が果たすべき役割」

- 身体的フレイル予防について
講師:永井 宏達 先生(兵庫医科大学 リハビリテーション学部 理学療法学科)
- オーラルフレイル予防について
講師:鈴木 瑞恵 先生(大和大学 総合リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻)
- ヒアリングフレイル予防について
講師:中川 尚志 先生(九州大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科学教室 教授)

対面研修

メインテーマ「住み良い社会を作る予防と共生

～地域共生社会実現のために療法士が果たすべき役割～」

日時 : 令和6年1月20日(土)14:30 ~ 17:00(受付13:00~)

場所 : 福岡ファッションビル

講義 1:「認知症当事者と考える地域共生社会の創造(仮)」

講師 丹野 智文 氏(おれんじドア 代表)

講義 2:「地域共生社会実現のために療法士が果たすべき役割」

講師 久保 かおり 氏(北九州市保健福祉局健康医療部 健康推進課)

安本 勝博 氏(津山市役所健康増進課)

岸本 直子 氏(備前市役所介護福祉課)

受講条件:PT・OT・ST(日本・福岡県の各協会に所属していること)

市町村職員、地域包括支援センター職員、その他、興味のある方

申し込み期間:10月15日～12月23日(期間外の申し込み無効)

※本研修会は生涯学習プログラム等のポイント取得対象となります(詳しくは各士会にご確認ください)。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

※メールアドレスは必ず個人のアドレスでお申し込みください。不正受講防止のため、職場などの共有アドレスのお申し込みの場合は、ID・パスワードなどの送付ができない場合がございますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

※研修会開催の5日程前に、招待URL・ミーティングID・パスワード等についてご連絡いたします。メールが届かない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先:福岡県言語聴覚士会 地域包括ケア推進局;fchsst@gmail.com